

町村議会議員特別セミナーを受講して



渡邊 敏 議員

10月1日、2日滋賀県大津市の「全国市町村国際文化研修所」において町村議会議員特別セミナーが開催され、議員全員で参加した。

今回の研修会は「持続可能な地域の創生・再生活性化」が大きなテーマとして掲げられ、著名な講師から、まちづくりに取り組み中で、議員の役割について講義を受け

た。

初日の1コマ目、(一社) 持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山浩氏による「持続可能な地域社会の創り方」住民・議員・行政による仕組みづくり」では、地域の姿を人口推移・経済生活の現状をデータ化することにより町の状況を把握し、住民・議員・行政が相互に共通する課題を認識することによる未来に向けたまちづくりを連携協働で行うことの重要性について学んだ。

2コマ目は、内閣府地域活性化伝道師 前栲原町町長 矢野富夫氏による「栲原町のまちづくり」生きるしくみをつくるために、考え方を変えよう」と題した講義を受講し、高知県と愛媛県の県境に位置する栲原町(人口3422人)のまちづくりを健康・環境・教育・産業等の分野において、コンサルタントに依頼せず計画・実行している。6つの地区を「小さな拠

点」と捉え、それぞれの地区が「生きるための物語」を描き、行政の財政・人材等の支援を受け自立循環型の具体的なまちづくりを学んだ。

翌日の3コマ目は、(一社) 日本農福連携協会 顧問 濱田健司氏による農福連携の意義とその先について、社会的弱者と農工商連携、従来型の福祉から積極的な福祉支援による、福祉のまちづくりへの参加事例を学んだ。

最後の4コマ目、(株)とゆめ代表取締役社長



嶋田俊平氏による「人を起点として、持続可能な事業をつくる。」伴走型コンサルティング会社の挑戦」と題した講義では、まちの人材資源を起点に地域資源を有効活用する伴走型コンサルティング、単なるコンサルティング業務にとどまらず住民と協働して地域の創生に取り組み、山梨県小菅村(人口740人)の事例として空き家をホテルに再生、村の保有地をデザイン公募による家屋建設販売の移住・定住政策、道の駅を村の循環

点) 持続可能な地域社会の創生・再生活性化」が大きなテーマとして掲げられ、著名な講師から、まちづくりに取り組み中で、議員の役割について講義を受け

環社会の中心に、その他様々な企画やイベントによる創生事業を展開した人口減少対策・交流人口の増加を目指すまちづくりを学んだ。

特別セミナーを受講し、当町の地理的環境・歴史的成立ち・人口構成等を総合的にデータ化し、行政のまちづくりのビジョン、住民が考えるイメージを住民・議会・行政三位一体で認識し、協働の推進によりわが町の特徴を活かす「持続可能なまちづくり」の参考にした。

12月定例会のお知らせ

☆会期の日程

- 12月 7日 (月) 開会、議案の説明
- 12月 16日 (水) 一般質問
- 12月 17日 (木) 議案の審議

☆場所

役場3階 議場

☆時間

午前9時30分から

 消毒液による手指の消毒及びマスクの着用にご協力ください

委員会の動き

9月定例議会

民生文教常任委員会

9月9日(水)

協議議題

1. 定例議会提出議案審査
2. 「連合審査会」の開会申し入れ
3. 報告事項
 - ①高齢者に対するインフルエンザ予防接種に係る追加助成
 - ②小中学校の修学旅行の実施

総務建設常任委員会

9月10日(木)

協議議題

1. 定例議会提出議案審査
2. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

自治功労者特別表彰を受賞



鈴木 愛子 議員

10月7日、岐阜県町村議会議長会定期総会において、自治功労者表彰授与式が行われ、鈴木愛子議員が表彰されました。
この表彰は、議員在職年数が25年を超え、地方自治の振興と地域の発展に寄与された功績をたたえるものです。
今後のますますのご活躍をお祈りします。

ふるさと再発見



表紙の写真は、文化遺産活用推進事業で大宮神輿を調査している様子です。この事業は、神戸町の文化遺産である「神戸山王まつり」を後世に正しく継承するため、解説映像や冊子を作成するなど、昨年度から取り組んでいるものです。
撮影に訪れた日は、上新町区の氏子や専門家の方々により、神輿の本体や飾り金具などの寸法を一つひとつ丁寧に測定されていました。
この調査によって、神輿や祭りの儀式などを含めた「神戸山王まつり」全体の歴史的、文化的な意義が明らかとなり、長くまつりの文化が継承していくことを期待するものです。
今年も新型コロナウイルス感染症の影響で例大祭は中止となりましたが、再び神輿が松明の灯に映えながら、参道を疾走する日が来ることを祈っています。

市町村議会議員セミナーに参加



8月28日(金)ぎふメディアコマスにおいて市町村議会議員セミナーが行われた。
跡見学園女子大学 鍵屋教授による「自治体の防災マネジメントと災害時の議会議員活動」と題し、被災地の現状や人間の特性である「正常化の偏見」の意識改革の重要性、災害時の議員の役割として「議員」がすべきこと、してはならないことなどについて、講演を聞いた。